



坂上小学校

コミュニティ・スクール通信



第5回学校運営協議会

2月3日（月）に、今年度最後の学校運営協議会が開かれました。今回は、学校評価の結果についての報告と学校運営協議会の成果と課題について協議がなされました。

学校評価の結果については、今年度も多くの項目で肯定的な意見が9割を超え、保護者の皆様のご理解・ご支援に心より感謝申し上げます。特に今年度は、あいさつについての評価も9割を超え、児童会を中心にあいさつ運動に取り組んできた成果が見えてきたことを嬉しく思います。さらに、地域の方にも元気なあいさつが届けられるよう指導を継続していきたいと思います。一方、読書習慣、運動習慣、表現力についての評価がやや低めです。学校としても、課題と捉え様々な取組をしているところですが、今後も創意工夫して取り組んでいきたいと思います。

最後に成果と課題について協議し、次年度に向けて有意義な提案がなされました。委員の皆様には、1年間大変お世話になり、ありがとうございました。

協議の中から・・・

☆「地域の方に感謝する会」で児童が進行を行っていたがとてもよいことだと思う。多くの児童に機会を与え、積極性をもたせてほしい。

☆プログラミング教育はなかなか難しいと思うが、児童が楽しく学べるもの、地域に即したものを考えていってほしい。

☆学校評価の質問の中に「個性を伸ばす」項目を入れるとよいのではないか。



《成 果》



《課 題》



学校支援ボランティアの協力者数が、今年度は160名で、昨年度より35名増えました。延べ、348名の協力が得られました。保護者の皆様、地域の皆様本当にありがとうございました。

児童の活動の中に、高齢者とのつながりがあるようなものがあるとよい。→総合的な学習や生活科、社会科などで検討していきたいと思います。

サマースクールのボランティアを学年委員さんにも協力をお願いしたところ、たくさんの方に協力いただけて助かりました。ありがとうございました。次年度もご協力いただけると幸いです。

地域に回覧をしてもなかなか人材が集まらない。新しい協力者をどのように開拓していくか工夫が必要。→坂小応援団を体系化し、地域の方に直接声をかけてくれる役割を担っていただける方を地域コーディネーターとして位置付けることができればよいと考えています。

運営協議会の委員の方が、学校の応援団となり、様々な面から学校を支えてくださっています。また、自治会長さんやシニアクラブの方々にもたくさんのご協力をいただき、感謝申し上げます。

ボランティアの方と児童が交流できる時間があるとよい。→活動時間帯などを工夫して、落ち葉掃きや除草などが一緒にできるようにしていきたいと思います。

